

ほけんだより 6月



令和2年度
北野保育園

緊急事態宣言が解け、少しずつ日常を取り戻してきました。今後も3密を避け、手洗いの徹底を心掛けましょう。また自粛の疲れや季節の変化もあり、体調を崩しやすい時期だと思えます。バランスの良い食事や十分な睡眠を心掛けましょう。

●○暑い季節に気をつけたい皮膚のトラブル●○

子どもの皮膚は大人以上にデリケートです。寒い季節だけではなく、高温・多湿になる暑い季節にも皮膚のトラブルに対する注意と対策が大切です。また今年はマスクを着用する機会が増え、皮膚トラブルも多くなるのでは、聞いています。着用の際は、清潔なものをつける・長時間を避ける・マスクが当たるところには必要に応じて保湿することをおすすめします。

○**あせも**：子どもの皮膚は、大人に比べて汗を外に出す働きが弱いため、皮膚の中に汗が溜まりやすい状態となります。暑い季節にはたくさんの汗をかくので、その分皮膚の中に汗が溜まるためあせもができてやすくなります。赤みのないあせも場合は症状がないことが多いですが、炎症を起こして赤みのあるあせもはかゆみを伴うことがあり、掻きこわしてしまう場合があります。汗をかいたらこまめに拭くなどして、皮膚の清潔を保つことが予防につながります。

○**虫さされ**：夏場は肌を露出して遊ぶことが多く、虫や蚊などに刺されやすくなります。掻きこわすことでとびひになったりと、皮膚のトラブルにつながるので、虫よけ対策をしましょう。園でも、業者による駆除のほか、肌に優しいイカリジンを使用した虫よけスプレーを使用しています。また、市販の虫よけスプレー（ディート不使用）の使用をご希望の方は、園でお預かりし使用致しますので担任までお声掛けください。

○**とびひ**：あせもや虫さされなどを掻きこわしてしまうことで傷になり、爪などに付着した菌が別の場所へ拡がっていく感染症で、「伝染性膿痂疹（でんせんせいのうかしん）」といいます。夏に多い病気です。掻きこわさないように皮膚を清潔に保つこと、また爪は深爪に注意しつつ定期的に短く切ることで予防しましょう。

5月の感染症発症状況

5月は感染症に罹った園児はいませんでした。
新型コロナウイルスはまだ終息していません。
37.5℃以上の発熱や咳・鼻水・倦怠感
などの症状には十分に注意しましょう。



6月の保健行事予定

9日 4歳児身体測定
18日 3歳児身体測定
0歳児健診
19日 本園1, 2歳児身体測定
20日 分園0, 1, 2歳児身体測定

